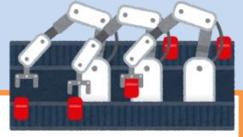


# 無災害の年末年始に向けて

## \* 年末年始に多い災害 \*



年末年始に注意していただきたい作業に「非常作業」があります。

**非常作業とは、機械や設備の調整や修理、検査等を言います。**

この作業では、電源を切らずに機械の修理作業をしていた際に機械が急に動き出した、他の方が機械を動かした等による災害が多く発生しています。

では、機械に不具合が生じた場合は、どのように対応すればよいのでしょうか。

## \* 大原則「止める・呼ぶ・待つ」 \*



機械の不具合発生時は、基本的に次の①～③に従って行動してください。

①機械が動くとケガのリスクがあるので、まずは機械を**止め**ましょう。

②上司や責任者を**呼び**、周りに不具合を知らせましょう。

③手が空いても機械には触れず、上司や責任者を**待ち**ましょう。

非常作業の具体的な方法を事前に関係者で話し合い、ルールを书面化し周知しておくことで、労働災害のリスクは更に減少します。

非常作業の蓄積は、危険作業やエラーが発生しやすい作業の特定に役立ち、優先順位をつけた対応が可能となることで結果として業務効率化につながります。

## \* その他、作業、場面に応じた労働災害防止対策のポイント \*



### 転倒

□ 天気予報を要チェック

降雪、気温差等により、路面が滑りやすくなり、特に**降雪の後は、転倒災害が増加**します。

管内では、令和6年1月24日、25日の大雪の影響により、休業4日以上労働災害が複数発生しました。

事業者のみならず、労働者も天気予報をよく確認し、焦らず、通勤、作業するようにしてください。

□ 駐車場等の除雪

通勤、作業でよく使用する**通路、出入口を優先して除雪**してください。

【除雪のコツ】

- 動きやすい服装（厚着は不要）。
- 体全体を使い、体はひねらない。
- 可能な限り2人以上で作業。
- 雪質に合わせた道具の選択。



### 脚立

□ 作業員への確実な教育

大掃除等で脚立を使用する場合、特に普段使用しない方への教育をお願いします。

□ **1 mは一命**とる

一般規制は高さ2 m以上ですが、高さ1 mからの墜落による死亡災害が発生しています。ヘルメットは必ず着用してください。

### 繁忙期

□ メンタルヘルスケア

商業、飲食店等では、業務量の増加が見込まれます。また、休暇希望の重複等により人員不足となった場合は、管理職等の労働時間が長くなる傾向にあります。

相談窓口の設置、外部窓口の活用等で**労働者一人で抱え込まないような体制を整備**してください。